

BLUETOOTH通信を利用して、ハンズフリー通話(P.136)、おでかけナビサポート「ここいこ♪」(P.144)、Drive P@ss(P.146)の機能を利用できます。

■ BLUETOOTH対応携帯電話を合計5台まで登録できます。

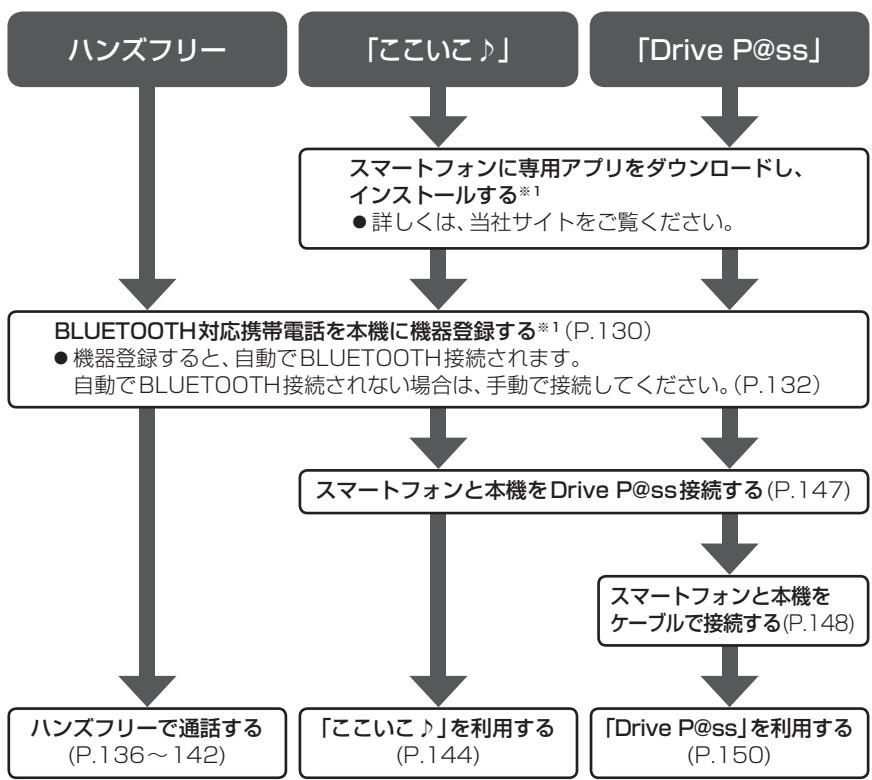
- すでに5台登録しているときは、不要な登録データを削除してください。(P.131)
- 本書では、BLUETOOTH対応携帯電話の操作を、docomo P-03Eを例に説明しています。
- 適合機種について、詳しくは当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。
- 操作方法は携帯電話によって異なります。

詳しくは、BLUETOOTH対応携帯電話の説明書をご覧ください。

■ 本機で利用できるプロファイルについて

サービス	プロファイル
ハンズフリー	ハンズフリー通話 Hands-Free Profile (HFP)
	電話帳転送 Object Push Profile (OPP) Phone Book Access Profile (PBAP)
「ここいこ♪」	
「Drive P@ss」	Serial Port Profile (SPP)

■ ご利用の流れ



BLUETOOTH対応携帯電話を本機に登録する 130

本機の準備をする 130

BLUETOOTH対応携帯電話を本機に機器登録する 130

BLUETOOTH対応携帯電話の登録データを削除するには 131

BLUETOOTH対応携帯電話を手動で本機と接続する 132

ハンズフリー用の携帯電話を手動で接続する 132

「ここいこ♪」/「Drive P@ss」用のスマートフォンを手動で接続する 132

BLUETOOTH対応携帯電話の状態を確認するには 133

接続を解除するには 133

BLUETOOTH対応携帯電話の機器詳細情報を見る 134

詳細設定を変更する 135

ハンズフリーで通話する 136

電話がかかってきたら 136

通話中の操作 136

通話中に電話がかかってきたら
(割り込み着信) 137

電話をかける 138

携帯電話の電話帳を転送して登録する 140

ワンタッチダイヤルを登録する 141

ワンタッチダイヤルを削除する 142

JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける 143

おでかけナビサポート「ここいこ♪」(スマートフォン連携) 144

「ここいこ♪」を利用する 144

「ここいこ♪」で検索した地点をすぐに本機に送信する 144

「ここいこ♪」で検索した地点を日時指定して本機に送信する 145

Drive P@ssを利用する (スマートフォン連携) 146

スマートフォンの準備をする 146

本機の準備をする 146

スマートフォンを本機に機器登録する 147

スマートフォンと本機をDrive P@ss接続する 147

スマートフォンと本機をケーブルで接続する 148

Drive P@ssを利用する 150

BLUETOOTH対応携帯電話を 本機に登録する

(初回利用時のみ)

「BLUETOOTHについて」(P.185)をよくお読みください。

本機の準備をする

1 本機での操作

設定メニュー(P.23)から
BLUETOOTH設定を選ぶ

2 BLUETOOTH設定画面から 機器登録を選ぶ



3 新規機器登録を選ぶ

4 (すでにBLUETOOTH対応携帯電話 が本機にBLUETOOTH接続されてい る場合のみ) はいを選ぶ

●BLUETOOTH対応携帯電話と本機とのBLUETOOTH接続が、すべて切断されます。

●BLUETOOTH接続画面が表示されます。



●電話機選択画面(P.132)から「新規登録」を
選んでもBLUETOOTH接続画面が表示
されます。

BLUETOOTH対応携帯電話を 本機に機器登録する

5 携帯電話での操作

周辺のBLUETOOTH機器(本機)
を探す

- ① ホーム画面を開き、[≡]を押す
- ② 本体設定を選ぶ
- ③ Bluetoothを選ぶ
- ④ 「Bluetooth」をONにする
 - しばらくすると、「Strada」が表示されます。
- ⑤ 検索された機器リストから「Strada」を選ぶ
- ⑥ ペア設定するを選ぶ
 - P-03Eの場合は、①～⑥の手順で、ハンズフリーを利用する携帯電話として登録・接続されます。

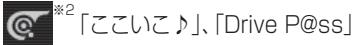
機器登録画面が表示されます。(P.131)



各携帯電話が利用できるサービスを表示^{※1}



ハンズフリー



「ここいこ♪」、「Drive P@ss」

機器登録されたスマートフォンを本機と
Drive P@ss接続する(P.147手順8)

- 登録後に初めてDrive P@ss接続するときは、必ず手動で接続してください。

※1 携帯電話によっては、利用できないサービスが表示される場合があります。

※2 表示されない場合も、手動でDrive P@ss接続すると表示される場合があります。

BLUETOOTH対応携帯電話の 登録データを削除するには

一度削除するとともに戻せません。
(再度登録が必要になります。)

削除は十分確認のうえ行ってください。

1 本機での操作

設定メニュー(P.23)から
BLUETOOTH設定を選ぶ

2 機器登録を選ぶ

3 機器削除を選ぶ

4 削除したいBLUETOOTH対応携 帯電話を選び、はいを選ぶ

●削除完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録データの削除が正しく行われない場合があります。

お知らせ

●再度登録する場合には、BLUETOOTH対応携帯電話側の登録も解除してください。

BLUETOOTH対応携帯電話を 手動で本機と接続する

接続する携帯電話を変更する場合や携帯電話の電源をOFF/ONしたときなど、本機の接続が解除されている場合には、本機と手動で接続してください。

お知らせ

- BLUETOOTH接続中は、地図画面に Bluetooth® が表示されます。

ハンズフリー用の携帯電話を手動で接続する

1 BLUETOOTH設定画面(P.130)から「電話機接続」を選ぶ

2 電話機選択画面から BLUETOOTH接続したい電話機を選ぶ

- 本機と携帯電話がBLUETOOTH接続されます。



「ここいこ♪」/「Drive P@ss」用のスマートフォンを手動で接続する

準備

- 専用アプリケーション(無料)の「ここいこ♪」や「Drive P@ss」をインストールして、起動してください。(P.144、146)
- 「ここいこ♪」や「Drive P@ss」用に接続したいスマートフォンを、本機に登録し、BLUETOOTH接続してください。(P.130)

1 BLUETOOTH設定画面(P.130)から「Drive P@ss接続」を選ぶ

2 リストから Drive P@ss 接続したいスマートフォンを選ぶ

- 本機とスマートフォンがDrive P@ss接続されます。

お知らせ

- 機器登録画面(P.131)または「ここいこ♪」手順画面(P.144)から、「Drive P@ss接続」を選んでもDrive P@ss接続できます。

BLUETOOTH対応携帯電話の状態を確認するには

1 BLUETOOTH設定画面(P.130)から 確認したい項目(「電話機接続」/「Drive P@ss接続」)を選ぶ

2 状態表示を確認する

- BTマーク—
BLUETOOTH接続中に点灯
- インジケーター—
選択されている携帯電話に点灯



接続を解除するには

1 BLUETOOTH設定画面(P.130)から 接続を解除したい項目(「電話機接続」/「Drive P@ss接続」)を選ぶ

- 「電話機接続」を選ぶと、Drive P@ss接続も解除されます。
- 「Drive P@ss接続」を選ぶと、Drive P@ss接続のみ解除され、電話機接続は解除されません。

2 接続中の携帯電話を選び、「はい」を選ぶ

- 本機とBLUETOOTH対応携帯電話の接続が解除されます。
- 状態表示(上記)は、インジケーターが点灯・BTマークが消灯します。
この状態で本機の電源を切り、再起動すると、インジケータが点灯している携帯電話が自動的に接続されます。

BLUETOOTH対応携帯電話の機器詳細情報を見る

1 BLUETOOTH設定画面(P.130)から**機器登録**を選ぶ

2 **機器詳細**を選ぶ

3 機器詳細情報を確認したいBLUETOOTH対応携帯電話を選ぶ

- 機器詳細情報画面が表示されます。

4 機器詳細情報を確認する(下記)



項目	内容
機器名称	BLUETOOTH対応携帯電話の名称を表示
機器アドレス	BLUETOOTH対応携帯電話の固有の機器アドレス(12桁の英数字)を表示
自局電話番号	BLUETOOTH対応携帯電話の自局の電話番号を表示
対応プロファイル	BLUETOOTH対応携帯電話が対応しているプロファイルを表示 ●プロファイルについては、P.128も併せてご覧ください。

詳細設定を変更する

1 BLUETOOTH設定画面(P.130)から**詳細設定**を選ぶ

2 詳細設定画面から各項目を設定する(下記)



3 **完了**を選ぶ

詳細設定をお買い上げ時の状態に戻すには

1 詳細設定画面(左記)から**初期状態**を選ぶ

2 **はい**を選ぶ

- 詳細設定が、お買い上げ時の状態に戻ります。

[太字: お買い上げ時の設定]

設定する項目	設定
BLUETOOTH接続	「ON」: BLUETOOTH接続できる状態にする 「OFF」: BLUETOOTH接続できない状態にする ● BLUETOOTH接続「OFF」に設定された状態で、BLUETOOTH対応携帯電話を手動接続すると、BLUETOOTH接続の設定が自動的に「ON」に変更されます。
パスキー変更	BLUETOOTHパスキー(4~8桁の数字)を入力する [お買い上げ時の設定: 0000] ●修正: 1文字削除 ■BLUETOOTHパスキーとは BLUETOOTHによる接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。 携帯電話によっては、あらかじめ設定されていて変更できない場合や、接続時にBLUETOOTHパスキーが不要な場合があります。
BLUETOOTH接続確認表示	「する」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されたときに、メッセージで通知する。 「しない」: 携帯電話がBLUETOOTH接続されても、メッセージで通知しない。

ハンズフリーで通話する

■ハンズフリー通話する前に

- 通話が聞き取りやすいように、車の窓を閉めてください。
- マイク(P.12)に向かって大きな声ではっきりと話してください。

電話がかかってきたら

自動的に着信画面に切り換わります。



電話に出すに切る(着信拒否)

- を選ぶ
●着信が切れます。

電話に出る

を選ぶ

- 通話を開始します。

お知らせ

- 着信時は、ナビゲーションシステム固定の着信音が出力されます。
- 携帯電話の機種によっては、着信中にを選んでも電話に出る場合があります。

通話中の操作



通話中画面

トーン信号(ピッポッパ)を送る

- 1 **トーンを選ぶ**
- 2 **数字を選び、トーン信号を送る**
 - ブッシュホンサービスなどを利用できます。

送話音を消音する

- ミュートを選ぶ**
●再度選ぶと、解除されます。

電話を切る

- 📞を選ぶ**
●通話を終了します。

通話を携帯電話に切り換える

電話機通話を選ぶ

- 選ぶごとに、携帯電話通話とハンズフリー通話が切り換わります。
- ハンズフリー通話**でハンズフリーに戻ります。

お知らせ

- 携帯電話を待受画面にしないとハンズフリー通話ができない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機とBLUETOOTH接続中は、携帯電話を操作して電話をかけても(電話に出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

通話中に電話がかかってきたら(割り込み着信)

割り込み着信が利用できるサービスへの契約、および携帯電話での設定が必要です。



かかってきた電話に出る

(通話中の相手との通話を保留する)

- 📞を選ぶ**
●割り込み着信の相手と通話を開始し、通話中画面が表示されます。
●前に通話していた相手は、保留状態になります。

かかってきた電話に出すに切る

- 📞を選ぶ**
●割り込み着信が切れます。

通話中画面



📞:通話の相手を切り換える

- 選ぶごとに、通話の相手が切り換わります。
- もう一方の相手は、保留状態になります。

📞:通話中の相手との電話を切る

- 保留中の相手との通話を開始します。

お知らせ

- 携帯電話によっては、前に話していた相手を保留できずに終話になる場合があります。
- 携帯電話によっては、割り込み着信拒否できない場合があります。

ハンズフリーで通話する

電話をかける

- 交通事故防止のため、安全な場所に停車してください。

オーディオ選択タッチキー(P.22)から
ハンズフリーを選ぶ

- ダイヤル画面が表示されます。



電話番号を入力して電話をかける

電話番号を入力し、を選択

- 修正: 1文字削除

電話帳から電話をかける

準備

- 携帯電話の電話帳を転送して本機に登録してください。(P.140)

1 電話帳を選ぶ

2 電話帳画面から

- 電話をかける相手を選ぶ
- 電話帳の見かた→P.139
 - 選んだ相手の名前と電話番号が表示されます。

3 電話番号を選び、を選ぶ

電話帳内容画面



発着信履歴から電話をかける

1 履歴を選ぶ

2 履歴画面から 選択方法のタブを選ぶ



- 全 履 歴
- 不在着信履歴
- 着 信 履 歴
- 発 信 履 歴
- 削除 →右記「履歴を削除する」

3 リストから通話先を選ぶ

4 を選ぶ

- ワンタッチダイヤル登録:
→P.141「先に相手を選んで登録する」手順4へ

履歴を削除する

1 履歴画面(左記)から 削除を選ぶ

2 全履歴削除画面から 削除したい履歴を選ぶ

- 全削除: 履歴を全て削除

3 はいを選ぶ

電話帳の見かた

/: 前/次の項目にカーソルを送る

/: 前/次のページに切り換える

電話帳を転送して登録する
(P.140)

電話帳

転送 機能 戻る



電話帳画面

電話帳の管理やワンタッチダイヤルの
編集をする(P.140, 141~142)

「あ」「か」「さ」「た」「な」「は」「ま」「や」「ら・わ」
ごとにリストを切り換える

アルファベット順のリストに切り換える

ワンタッチダイヤルから電話をかける

準備

- ワンタッチダイヤルを登録してください。
(P.141)

1 ワンタッチダイヤルを選ぶ

2 グループ選び、通話先を選ぶ



ハンズフリーで通話する

携帯電話の電話帳を転送して登録する

ダイヤル画面(P.138)から
電話帳を選び、転送を選ぶ

■PBAP接続に対応していない携帯電話の場合

携帯電話を操作して電話帳データを転送します。本機にすでに電話帳データが保存されている場合、追加/上書きを選んでください。

- 追加**: 登録済みの電話帳データを残して追加登録
- 上書き**: 登録済みの電話帳データを削除して新たに登録

■PBAP接続の場合

携帯電話でPBAP転送の許可操作を行ってください。

- 自動で上書きされます。追加登録はできません。

電話帳データが本機に読み込まれます。

- PBAP接続に対応していない携帯電話の場合、追加で電話帳データを読み込むかどうかのメッセージが表示されます。追加で読み込む場合、**〔はい〕**を選んでください。終了する場合、**〔いいえ〕**を選んでください。

お知らせ

- 本機に登録した電話帳の内容(電話帳、氏名など)を編集することはできません。電話帳の内容を変更するときは、編集したい通話先をいったん削除(右記)し、携帯電話で編集のうえ、再度登録しなおしてください。
- BLUETOOTH接続している携帯電話の電話帳から転送した分の登録データのみ使用できます。(BLUETOOTH接続している携帯電話以外のデータは表示されません。)

- 電話帳画面(P.139)から
機能→**電話帳管理**→**電話帳転送**を選んでも、電話帳を登録できます。

本機に登録できる電話帳

氏名	全角12文字(半角24文字)まで
よみがな	半角24文字まで
電話番号	桁数 件数 1人につき3件/最大800件
対応文字	氏名・ よみがな ●絵文字非対応
電話番号	数字、「#」、「*」

電話帳の登録を削除する

電話帳のデータを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)
削除は十分確認のうえ行ってください。

1 電話帳画面(P.139)から 機能を選ぶ

2 電話帳管理を選ぶ

3 電話帳削除を選ぶ

4 削除したい通話先を選ぶ



- 全削除**: 全ての通話先を削除

5 はいを選ぶ

ワンタッチダイヤルを登録する

電話帳や発着信履歴から、よく連絡する相手をワンタッチダイヤルに登録できます。(最大18件)

先にグループを選んで登録する

1 ダイヤル画面(P.138)から ワンタッチダイヤルを選ぶ

2 ワンタッチダイヤル画面から グループを選び、登録先を選ぶ



3 表示させるリストを選ぶ

- 電話帳**: 電話帳のリストを表示
- 履歴**: 発着信履歴のリストを表示
- 中止**: 登録を中止

4 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた→P.139
- ワンタッチダイヤルが登録されます。

お知らせ

- 電話帳画面(P.139)から
機能→**ワンタッチダイヤル編集**
→**電話帳からワンタッチダイヤル登録**/
履歴からワンタッチダイヤル登録を選んでも、
ワンタッチダイヤルを登録できます。

先に相手を選んで登録する

1 ワンタッチダイヤル画面(左記)から 機能を選ぶ

2 表示させるリストを選ぶ

- 電話帳からワンタッチダイヤル登録**:
電話帳のリストを表示
- 履歴からワンタッチダイヤル登録**:
発着信履歴のリストを表示

3 リストから登録したい通話先を選ぶ

- 電話帳の見かた→P.139

4 登録先選択画面から グループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

5 (すでに登録されている場合) はいを選ぶ

電話帳内容画面(P.138)から ワンタッチダイヤルを登録する

1 電話帳(P.139)から登録したい相手を選ぶ

2 機能を選び、ワンタッチダイヤル登録を選ぶ

3 リストから登録したい通話先を選ぶ

4 登録先選択画面から グループを選び、登録先を選ぶ

- ワンタッチダイヤルが登録されます。

5 (すでに登録されている場合) はいを選ぶ

ハンズフリーで通話する

ワンタッチダイヤルを削除する

ワンタッチダイヤルを一度消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)
消去は十分確認のうえ行ってください。

1 件削除する

- 1 ワンタッチダイヤル画面(P.141)から機能を選ぶ
- 2 ワンタッチダイヤル削除を選ぶ
- 3 削除したいワンタッチダイヤルを選ぶ
- 4 はいを選ぶ

お知らせ

- 電話帳画面(P.139)から 機能 → ワンタッチダイヤル編集 → ワンタッチダイヤル削除を選んでも、ワンタッチダイヤルを削除できます。

全件削除する

- 1 ワンタッチダイヤル画面(P.141)から機能を選ぶ
- 2 ワンタッチダイヤル削除を選ぶ
- 3 全削除を選ぶ
- 4 はいを選ぶ

JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける

- 1 情報メニュー(P.22)から電話帳を選ぶ

- 2 電話したい項目を選ぶ

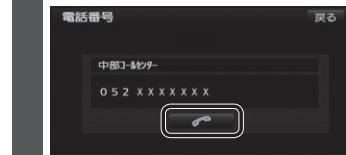


- 3 リストから施設を選ぶ

例: JAF



- 4 を選ぶ



- 電話をかけます。

JAF

- 1 都道府県を選ぶ

- 2 施設を選ぶ

道路交通情報センター

- 1 都道府県を選ぶ

- 2 施設を選ぶ

登録ポイント

9桁以上の電話番号の情報がある登録ポイントのみ選択できます。

登録ポイントを選ぶ

- 地図: 登録ポイントの地図を表示

経由地・目的地

電話番号の情報がある経由地・目的地のみ選択できます。

(経由地がある場合のみ)

経由地・目的地を選ぶ

- 経由地がない場合は、左記手順2で目的を選ぶと、目的の電話番号が表示されます。

■ おでかけナビサポート「ここいこ♪」とは

BLUETOOTH通信を利用して、スマートフォン専用のアプリケーションおでかけナビサポート「ここいこ♪」(無料)から検索したスポットを、本機へ送信してルートを探査します。

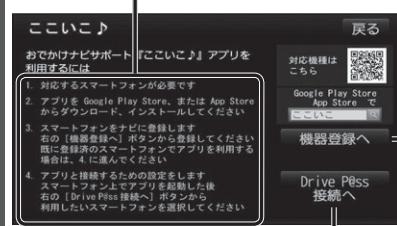
●適合機種など、詳しくは当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

「ここいこ♪」を利用する

1 本機での操作

情報メニュー(P.22)から「ここいこ♪」を選ぶ

2 「ここいこ♪」手順画面に従ってアプリを準備する



- スマートフォンを本機に機器登録する
→P.130「本機の準備をする」手順3
~131

- 機器登録されたスマートフォンを本機とDrive P@ss接続する
→P.147 手順8へ

お知らせ

- アプリケーションのバージョンアップなどにより、操作方法が変更になる場合があります。
- iPhoneで「ここいこ♪」を利用する場合は、iPodまたはiPhoneをケーブルで接続しないでください。ケーブルでの接続が優先されるため、同時に使用できません。
- 「ここいこ♪」1.4.0より以前のバージョンは、本機では利用できません。
最新のバージョンをダウンロードし、バージョンアップしてください。

「ここいこ♪」で検索した地点をすぐに本機に送信する

スマートフォンでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、目的地・経由地として本機に送信する

本機で地点情報を受信し、探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

「ここいこ♪」で検索した地点を日時指定して本機に送信する

iPhone版

1 iPhoneでの操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

予約した日時になると、iPhoneにお知らせのメッセージが表示されます。

2 iPhoneでの操作

メッセージに従って、予約した内容を本機に送信する

探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

Android™版

1 Android端末での操作

「ここいこ♪」から、地点を検索し、送信する日時を予約する

予約した日時になると、Android端末と本機がBLUETOOTH接続されたときに自動的に予約内容が本機に送信されます。

2 本機での操作

ルート設定の確認画面が表示されたら設定するを選択

- あとで設定する：
送信されたルートは消去されます。
(スマートフォンから手動で再度送信できます。)

- このルートは不要：
送信されたルートを消去し、スマートフォン側の予約も消去されます。

探索結果画面^{※1}が表示されます。(P.62)

「ここいこ♪」のルート探索について

- 現在地がルートの出発点に設定されます。
- 探索条件(P.70)「おまかせ」で探索されます。
- すでに通過した経由地がある場合、通過した経由地を解除してルートを探索します。
- 本機で通過道路(P.65)、入口/出口IC指定(P.66)を設定している場合、設定を解除してルートを探索します。
- 実際とは異なる道路種別で表示される場合があります。
- スマートフォンから受信した地点は、本機の目的地履歴(P.55)に保存されます。
登録ポイント(P.77)には保存されません。

※1 「ここいこ♪」で探索すると、が表示されます。

Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

スマートフォンと本機と接続して、スマートフォン専用のアプリケーション「Drive P@ss」を起動すると、本機を操作してスマートフォンに収録された音楽を再生したり、本機の画面でインターネットのニュースを見ることができます。

走行中は、安全のためDrive P@ssの操作が一部制限されます。
安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いてご使用ください。

スマートフォンの準備をする (初回利用時のみ)

1 スマートフォンでの操作

スマートフォンに
アプリをダウンロードし、
インストールする

お知らせ

- 携帯電話によっては、Drive P@ssを利用できません。
- Drive P@ssのダウンロード、適合機種、およびMiracastでの接続などについては、当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

本機の準備をする (初回利用時のみ)

2 本機での操作

設定メニュー(P.23)から
BLUETOOTH設定を選ぶ

3 BLUETOOTH設定画面から 機器登録を選ぶ



4 新規機器登録を選ぶ

5 (すでにBLUETOOTH対応携帯電話が本機にBLUETOOTH接続されている場合のみ) はいを選ぶ

●BLUETOOTH対応携帯電話と本機とのBLUETOOTH接続が、すべて切断されます。

BLUETOOTH接続画面が表示されます。



お知らせ

- 電話機選択画面(P.132)から「新規登録」を選んでもBLUETOOTH接続画面が表示されます。

スマートフォンを本機に機器登録する (初回利用時のみ)

6 スマートフォンでの操作

周辺のBLUETOOTH機器(本機)
を探す

- ① ホーム画面を開き、[≡]を押す
- ② 本体設定を選ぶ
- ③ Bluetoothを選ぶ
- ④ 「Bluetooth」をONにする
 - しばらくすると、「Strada」が表示されます。
- ⑤ 検索された機器リストから「Strada」を選ぶ
- ⑥ ペア設定するを選ぶ
 - P-03Eの場合は、①～③の手順で、ハンズフリーを利用する携帯電話として登録・接続されます。

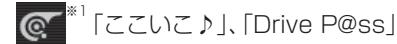
機器登録画面が表示されます。



各携帯電話が利用できるサービスを表示



ハンズフリー



※1 「ここいこ♪」、「Drive P@ss」

※1 表示されない場合も、手動でDrive P@ss接続すると表示される場合があります。

お知らせ

- 携帯電話によっては、利用できないサービスが表示される場合があります。

スマートフォンと本機を Drive P@ss接続する

P.148
に続く

7 スマートフォンでの操作 Drive P@ssを起動する

8 本機での操作 機器登録画面(左記)から Drive P@ss接続へを選ぶ

9 リストから Drive P@ss接続したい スマートフォンを選ぶ

本機とスマートフォンがDrive P@ss接続されます。

- Drive P@ss接続中は、スマートフォンを操作しないでください。

お知らせ

- BLUETOOTH設定画面(P.146)から「Drive P@ss接続」を選ぶか、「ここいこ♪」手順画面(P.144)から「Drive P@ss接続へ」を選んでもDrive P@ss接続できます。

Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

スマートフォンと本機をケーブルで接続する

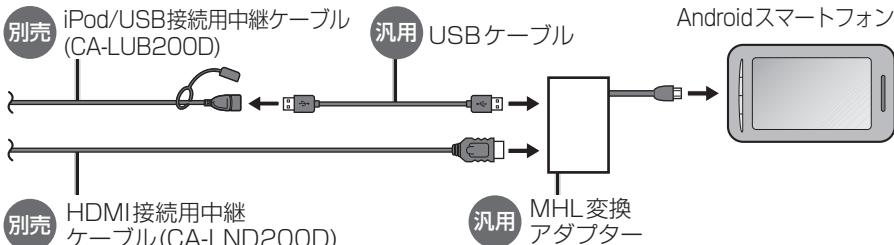
P.150
に続く

お願い

- スマートフォンは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- スマートフォンのヘッドホンなどは、接続しないでください。
正しく動作しない場合があります。
- Drive P@ss利用中に、スマートフォンの取り付け・取り外しをしないでください。
雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- スマートフォンの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- スマートフォンおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- スマートフォンを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずスマートフォンを取り外してください。
スマートフォンの電源が切れず、スマートフォンの電池を消耗することがあります。
- スマートフォンが正しく動作しないときは、本機からスマートフォンを取り外して電源を入れなおし、再度接続してください。
- スマートフォンに楽曲を追加する操作を行う場合は、スマートフォンを本機から取り外してください。
- スマートフォンの説明書もよくお読みください。

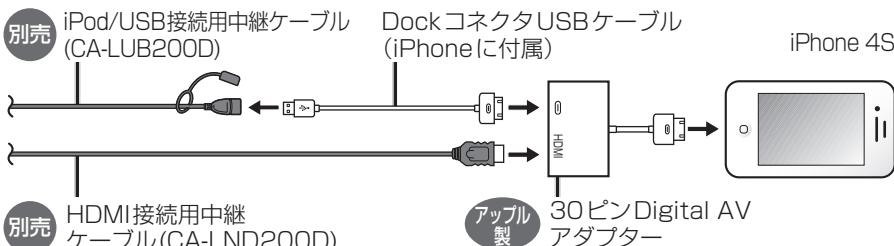
- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)を使用してください。
- 下記以外の方法では接続できません。

Androidスマートフォンを接続する場合



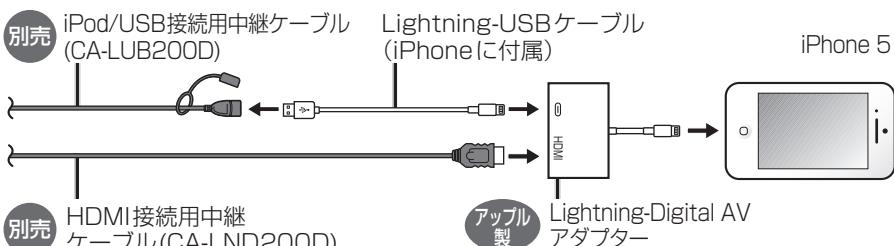
- 接続するスマートフォンに適合したMHL変換アダプターやUSBケーブルをご使用ください。

iPhone 4Sを接続する場合



- iPodミュージックも再生できます。

iPhone 5を接続する場合



- Drive P@ssを利用しながらiPodミュージックを再生することはできません。
Drive P@ss利用中は、Drive P@ss用のアプリ「Music Player for Drive P@ss」を使ってiPhone内の音楽を再生するか、配線を変えてiPodミュージックを再生してください。(P.121)

Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)

Drive P@ssを利用する

1 スマートフォンでの操作

Drive P@ssを起動する

2 本機での操作

ツートップメニュー(P.22)から

Drive P@ssを選ぶ

- Drive P@ssに切り換わります。
- 接続するスマートフォンによっては Drive P@ss を選んでから画面が切り換わるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- スマートフォンがロック状態のときは、Drive P@ssには切り換わりません。スマートフォンのロックを解除して、再度 Drive P@ss を選んでください。

3 アプリ選択画面から、起動したいアプリを選ぶ



- アプリの操作については、各アプリの操作説明をご覧ください。

- 選んだアプリに切り換わります。



例: Music Player

お知らせ

- Drive P@ssに切り換えたときに、アプリ選択画面ではなく最後に起動したアプリの画面が表示される場合があります。そのときは、Drive P@ssを選ぶとアプリ選択画面に切り換わります。

Drive P@ssのアプリの音声を出力したままナビゲーションに切り換える

アプリの画面(Music Playerなど)を表示中に[現在地]を押す

- Drive P@ssアプリの画面に戻るには、[AUDIO]を押すかツートップメニュー(P.22)からDrive P@ssを選んでください。
- ナビゲーションの音声・映像のみを出力したいときは、Drive P@ssをOFFにしてください。(下記)

Drive P@ssをOFFにするには

オーディオをOFFにすると、Drive P@ssのアプリの音声・映像が消去されます。

■切換タッチキーで

Drive P@ssまたはアプリの画面で[AUDIO]を押して切換タッチキーを表示させ、[OFF]を選ぶ

■ツートップメニューからAUDIO OFFを選ぶ

Drive P@ssをONにするには オーディオをONにする(P.89)

お願い

- Drive P@ss利用時は、スマートフォンを操作しないでください。正しく表示されなくなることがあります。

お知らせ

- ステアリングスイッチによる操作(P.161)や、本体ボタンによる操作は、アプリケーションによって利用できない場合があります。
- アスペクト(P.126)は「フル」に固定されます。
- 地図画面上のオーディオ情報表示(P.34)に、起動中のDrive P@ssアプリの名称が表示されます。
- 本機で操作できるのは、表示されているアプリだけです。
(例: Music Playerで音楽を再生したまま他のアプリを起動させると、音楽は聞けますが曲の頭出しや早戻しはできません。)